

# 担い手の確保と育成

## ねらい

農業従事者の減少が進む中、地域農業の維持・発展を図るためには、農家の後継者を含め、新たに農業に従事する新規就農者や女性農業者の存在が不可欠です。そこで市町村やJAなどの関係機関、地域の農業士等と連携しつつ、農林水産省や徳島県独自の施策を活用し、担い手の確保と育成に努めます。

## 活動地域・対象

活動地域：全域

対 象：新規就農希望者、認定新規就農者、アグリクラブ徳島、阿波アグリガールズラボ

## 普及活動の目標

- ①新規就農者：就農段階から農業経営の改善・発展段階までの一貫支援により、地域農業の担い手に定着することを目指します。
- ②青年農業者：新規会員加入によるクラブの充実と活動の活性化を目指します。
- ③女性農業者：次世代女性農業者ネットワークの活動支援による経営力向上を目指します。

## 目標に向けた活動概要

- ①就農相談と就農計画等の作成支援やフォローアップ  
就農希望者に対する就農に向けた各種情報の提供のほか、認定新規就農者となるため必要な青年等就農計画、支援措置である補助事業や制度資金の計画作成に向けた相談活動を実施しました。また、個別技術支援、専門家派遣や農業簿記講習会による経営力向上支援を行いました。
- ②青年クラブ員の勧誘、勉強会、プロジェクト活動の支援  
クラブ主催の新規就農者激励会をはじめ、情報共有・交流を目的とした毎月の定例会、土づくりや農薬適正使用、SNS活用方法等の勉強会や視察研修を行うとともに、プロジェクト活動として耕作放棄地対策活動やフェス出展等を行いました。
- ③農業女子による交流会やプロジェクト活動の支援  
県外農業女子との交流会やイベント出展を機に、バイヤーや消費者との情報交換、クレーム研修、SNS研修、デザイン研修等、経営力向上を意識した研修を行いました。



経営相談



食の宝島フェス



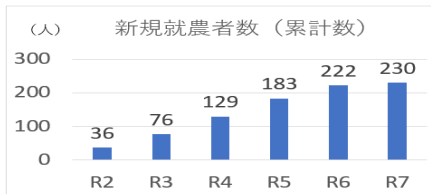
チラシとのぼり

## 普及活動の成果

### ①新規就農者

就農相談活動やフォローアップの結果、青年等就農計画の認定27件、青年等就農資金の貸付21件、経営発展支援事業の申請15件となり、担い手の定着につながりました。

新規就農者数の推移は、右のグラフのとおりです。



新規就農者数の推移

### ②青年農業者

3年間の勧誘活動で、新たに7名の新規就農者をクラブに迎えることができました。新規加入は、視察研修への勧誘や既存のクラブ員からの声かけをきっかけに加入した方がおり、支援センターだけでなく、クラブ員一人ひとりが積極的に勧誘活動を展開した成果であり、クラブへの帰属意識と愛着が向上しました。また、「新規就農者激励会」や土壌医検定取得に向けた土づくり勉強会等、クラブ員が自主的に発案した取組みが増え、クラブ全体の活性化につながりました。

### ③女性農業者

平成29年に5人で発足した「阿波アグリガールズラボ」は、57名が参加するネットワークへと広がっています。令和7年度には活動PRのためロゴマークを作成しました。また、県外農業女子との交流会やイベント出展では、販路開拓や商品の見せ方など経営力向上に役立つ活動ができました。メンバーの生産品目や経営形態は多種多様ですが、共に学び情報共有し合うことはメンバーのよい刺激となっています。



ロゴマーク 四国3県合同マルシェ

## 今後の発展方向

### ①新規就農者

生産面や経営面で課題を抱えている者も多いことから、引き続き関係機関と連携を図り、きめ細やかな支援を行います。

### ②青年農業者

今後とも、研修会等を契機としたクラブ員の増員を図り、活動の充実と交流の輪を広げ、経営者として育成していきます。

### ③女性農業者

メンバーが学びたいことを農業女子会で取上げ、プロジェクト活動を通じ一人ひとりの経営力強化や課題解決につながるよう支援を行います。

## 関係者からの声

- ・相談活動を通じて、青年等就農計画の作成支援がありがたい。（新規就農希望者）
- ・栽培や経営面の課題を解決するため、専門家派遣などの支援が役立っている。（新規就農者）
- ・篤農家であるクラブ員との交流で、現場に即したアドバイスをいただいている。（新規就農者）
- ・多くの農業者に関心を持ってもらえる活動をしていきたい。（アグリクラブ員）
- ・複数でのマルシェ出展は集客力となり、展示や広報を学ぶ機会にもなりました。（女性農業者）

## 徳島農業支援センター

連絡先：徳島県徳島市新蔵町1丁目67番地

tel：088-626-8771